



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月4日

上場会社名 第一建設工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 1799 URL <https://www.daiichi-kensetsu.co.jp/>
代表者 （役職名）取締役社長 （氏名）下山 貴史
問合せ先責任者 （役職名）取締役常務執行役員経営本部長 （氏名）早川 晴彦 TEL 025-241-8111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	16,186	26.8	1,674	1.9	2,013	1.2	1,376	△0.5
2026年3月期第1四半期	12,762	6.6	1,643	8.6	1,989	15.1	1,383	16.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	77.76	—
2026年3月期第1四半期	75.87	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期第1四半期	84,720	72,691	85.8
2026年3月期	86,339	74,702	86.5

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 72,691百万円 2026年3月期 74,702百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	160.00	160.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		0.00	—	160.00	160.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	35,000	31.6	3,100	△9.1	3,400	△10.8	2,300	△13.3	129.93
通期	69,000	15.0	5,900	△14.6	6,300	△16.1	4,300	△17.7	242.91

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	20,858,491株	2026年3月期	20,858,491株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,157,204株	2026年3月期	3,157,064株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	17,701,295株	2026年3月期1Q	18,239,049株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	7
(1) 受注高、売上高及び繰越工事高	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間の売上高は、前期からの大型繰越工事の施工高増加を主因として、前第1四半期累計期間比34億2千3百万円(26.8%増)増収の161億8千6百万円となりました。

売上総利益は、売上高増加を主因として、前第1四半期累計期間比1億4千2百万円(5.5%増)増益の27億4千5百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、前第1四半期累計期間比1億1千1百万円(11.6%増)増加の10億7千1百万円となりました。

これにより、営業利益は、前第1四半期累計期間比3千1百万円(1.9%増)増益の16億7千4百万円、経常利益は、前第1四半期累計期間比2千4百万円(1.2%増)増益の20億1千3百万円となりました。四半期純利益については、防衛特別法人税の創設に伴う見積実効税率の見直しにより法人税等が増加したことから、前第1四半期累計期間比7百万円(0.5%減)減益の13億7千6百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設事業)

建設事業売上高は、前第1四半期累計期間比34億1千1百万円(27.3%増)増収の159億円となりました。また、セグメント利益は、前第1四半期累計期間比3千4百万円(2.2%増)増益の16億2千8百万円となりました。これは、完成工事高の増加を主な要因としたものであります。

(不動産事業)

不動産事業売上高は、前第1四半期累計期間比1千1百万円(4.3%増)増収の2億8千6百万円となりました。また、セグメント利益は、前第1四半期累計期間比3百万円(7.4%減)減益の4千5百万円となりました。これは、前年度に取得した賃貸用不動産の減価償却費等の増加を主な要因としたものであります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末比16億1千8百万円(1.9%減)減少の847億2千万円となりました。これは、現金預金が増加したものの、工事代金の回収に伴い完成工事未収入金が増加したことを主な要因としたものであります。

負債合計は、前事業年度末比3億9千2百万円(3.4%増)増加の120億2千8百万円となりました。これは、施工高の増加や材料貯蔵品の購入等に伴い工事未払金が増加したこと等を主な要因としたものであります。

純資産合計は、前事業年度末比20億1千1百万円(2.7%減)減少の726億9千1百万円となりました。これは、配当金の支払いに伴う利益剰余金の減少を主な要因としたものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月13日の「2026年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	13,838,706	19,223,511
完成工事未収入金	30,241,128	22,916,091
有価証券	1,297,930	1,298,820
販売用不動産	45,121	45,121
未成工事支出金	155,051	290,187
材料貯蔵品	642,951	1,371,773
その他	1,254,563	1,776,990
貸倒引当金	△3,130	△2,390
流動資産合計	47,472,322	46,920,107
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	10,616,788	10,496,062
車両運搬具（純額）	5,310,130	5,108,168
土地	4,202,077	4,224,333
その他（純額）	1,126,678	1,189,208
有形固定資産合計	21,255,674	21,017,772
無形固定資産	111,118	104,606
投資その他の資産		
投資有価証券	10,479,964	10,015,957
関係会社株式	5,798,433	5,453,468
その他	1,222,587	1,209,567
貸倒引当金	△1,060	△1,060
投資その他の資産合計	17,499,925	16,677,933
固定資産合計	38,866,718	37,800,313
資産合計	86,339,041	84,720,420
負債の部		
流動負債		
工事未払金	4,894,914	5,515,383
未払金	417,659	183,464
未払法人税等	1,147,425	648,866
未成工事受入金	654,173	643,823
賞与引当金	800,491	1,425,319
引当金	148,101	79,425
その他	589,731	829,635
流動負債合計	8,652,496	9,325,917
固定負債		
繰延税金負債	1,619,300	1,365,259
退職給付引当金	504,478	462,107
資産除去債務	427,102	445,984
その他	432,996	429,514
固定負債合計	2,983,877	2,702,866
負債合計	11,636,374	12,028,783

(単位：千円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,302,375	3,302,375
資本剰余金	3,376,790	3,376,790
利益剰余金	67,038,865	65,583,104
自己株式	△6,004,313	△6,004,313
株主資本合計	67,713,718	66,257,957
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	6,988,949	6,433,680
評価・換算差額等合計	6,988,949	6,433,680
純資産合計	74,702,667	72,691,637
負債純資産合計	86,339,041	84,720,420

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第 1 四半期累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)	当第 1 四半期累計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 6 月 30 日)
売上高		
完成工事高	12,488,511	15,900,003
不動産事業売上高	274,339	286,114
売上高合計	12,762,850	16,186,118
売上原価		
完成工事原価	9,985,029	13,223,899
不動産事業売上原価	174,592	216,569
売上原価合計	10,159,622	13,440,468
売上総利益		
完成工事総利益	2,503,481	2,676,104
不動産事業総利益	99,746	69,544
売上総利益合計	2,603,227	2,745,649
販売費及び一般管理費	959,777	1,071,095
営業利益	1,643,449	1,674,554
営業外収益		
受取利息	4,650	6,484
受取配当金	312,480	326,634
受取保険金	23,039	—
その他	5,646	5,634
営業外収益合計	345,817	338,753
経常利益	1,989,267	2,013,308
特別利益		
固定資産売却益	3,980	—
特別利益合計	3,980	—
特別損失		
固定資産売却損	8	—
固定資産除却損	2,365	840
特別損失合計	2,374	840
税引前四半期純利益	1,990,873	2,012,467
法人税等	607,000	636,000
四半期純利益	1,383,873	1,376,467

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：千円)

	建設事業	不動産事業	合計
売上高			
土木工事	8,664,718	—	8,664,718
建築工事	3,823,792	—	3,823,792
顧客との契約から生じる収益	12,488,511	—	12,488,511
不動産賃貸	—	274,339	274,339
その他の収益	—	274,339	274,339
外部顧客への売上高	12,488,511	274,339	12,762,850
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	12,488,511	274,339	12,762,850
セグメント利益	1,593,942	49,506	1,643,449

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致いたします。

II 当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位：千円)

	建設事業	不動産事業	合計
売上高			
土木工事	9,025,482	—	9,025,482
建築工事	6,874,521	—	6,874,521
顧客との契約から生じる収益	15,900,003	—	15,900,003
不動産賃貸	—	286,114	286,114
その他の収益	—	286,114	286,114
外部顧客への売上高	15,900,003	286,114	16,186,118
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	15,900,003	286,114	16,186,118
セグメント利益	1,628,728	45,825	1,674,554

(注) セグメント利益の合計は、四半期損益計算書の営業利益と一致いたします。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産及び長期前払費用に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	511,167千円	531,177千円

3. 補足情報

(1) 受注高、売上高及び繰越工事高

① 受注高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	10,668,697	11,479,894	811,196	7.6	42,978,289
	建築工事	13,301,242	6,352,769	△6,948,473	△52.2	30,928,083
	計	23,969,940	17,832,663	△6,137,276	△25.6	73,906,372
不動産事業		274,339	286,114	11,775	4.3	1,118,125
合計		24,244,279	18,118,778	△6,125,501	△25.3	75,024,498

② 売上高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	8,664,718	9,025,482	360,764	4.2	39,596,631
	建築工事	3,823,792	6,874,521	3,050,728	79.8	19,288,687
	計	12,488,511	15,900,003	3,411,492	27.3	58,885,318
不動産事業		274,339	286,114	11,775	4.3	1,118,125
合計		12,762,850	16,186,118	3,423,267	26.8	60,003,444

③ 繰越工事高

(単位：千円、%)

		前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率	前事業年度
建設事業	土木工事	13,868,097	17,700,188	3,832,090	27.6	15,245,776
	建築工事	26,975,684	28,615,878	1,640,194	6.1	29,137,629
	計	40,843,781	46,316,066	5,472,284	13.4	44,383,406
不動産事業		—	—	—	—	—
合計		40,843,781	46,316,066	5,472,284	13.4	44,383,406

(注) 金額は千円未満を切り捨てて表示しております。